

五十年先、百年先の小浜の姿 まちの未来を左右するとき

# 「今」、北陸新幹線！

■問い合わせ 人口増未来創造課  
☎ 64・6008

「北陸新幹線？小浜にはまだずいぶん先の話じゃないの？」

そう感じている人はいませんか。実は、今年の1月に敦賀までの北陸新幹線延伸の前倒しが決定し、今まさに議論は「その先」へと推移しています。

現在、敦賀市以西の新幹線ルートについて、各地でさまざまな議論がなされています。しかし、昭和48年に全国新幹線鉄道整備法に基づき整備計画決定された唯一の公式ルートは、小浜を通る若狭ルートです。

7年後には、敦賀市に新幹線がやって来ます。その新幹線がその後どこに向かうのか、まさに今、熱意をもって訴えていかなければなりません。

敦賀市以西のルートが決まる分岐点は、実は「今」なんです。

敦賀までの延伸前倒しが決定

3月14日(土)に、北陸新幹線が金沢市まで開業し、これにより今、金沢市や富山市は民間投資が進むなど大変な盛り上がりを見せています。

県内ルートに関しても、敦賀市までの延伸を3年前倒しすることを政府が決定し、平成34年度の開業に向けて整備が加速されようとしています。

そして今、いよいよ若狭ルートの早期実現に向けて、小浜市民を挙げて取り組まなければならないときです。

追い風は確実に吹くところ

5月に、「与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム」で、敦賀市以西のルート問題を今後議論する検

討委員会の委員長が、地元選出国會議員の高木毅議員となる考えが示されました。

さらに、7月6日(月)には、JR東海の柘植康英社長が、東海道新幹線に米原駅経由で乗り入れる米原ルートについて、現在の列車密度では実現が困難であるとの認識を示しました。若狭ルート早期実現への追い風は確実に吹いています。

市では、今後、検討委員会での議論の行方を注視していくとともに、沿線の自治体と一体となって、若狭ルート早期実現を国に強力に求めていきます。

取り組むべきときは「今」

先人たちが若狭の未来を拓くという大きな志をもって、多大な努力で勝ち取った北陸新幹線若狭ルート。実現するときは、すぐそこまで近づいています。

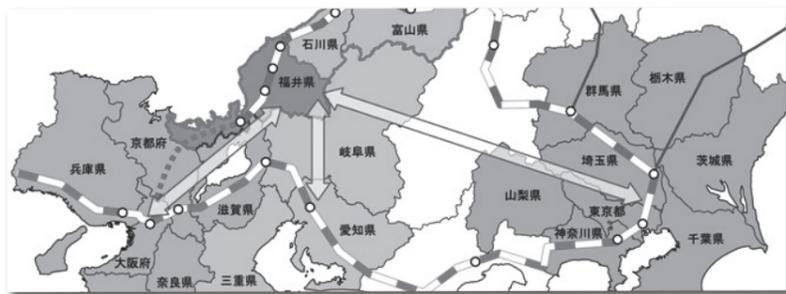
五十年先、百年先の小浜のために、官民一体となって取り組むべきときは「今」です。

たとえば  
敦賀では？

# 北陸新幹線 敦賀開業による整備効果予測

◇鉄道利用による交流人口が **1.5倍以上**に増加 (三大都市圏⇄北陸、北陸⇄北陸)

出典：全国幹線旅客純流動調査 (H22) をもとに県試算



◇経済波及効果 北陸全体で約 **800億円** /年 うち福井県で約 **210億円** /年

◇雇用創出効果 北陸全体で約 **7,200人分** /年 うち福井県で約 **1,900人分** /年

出典：H24.11 北陸経済連合会調査 (福井県分は (財)北陸経済研究所が試算)

(参考) 福井県 HP



一般社団法人若狭青年会議所  
理事長 **松原 芳彦**さん (39歳・竜田)

平成27年1月に若狭青年会議所理事長に就任。青年会議所では、整備計画決定以前から長年に渡り、北陸新幹線若狭ルート実現への運動を展開している。

## 若狭ルート実現へのキーマンにインタビュー

**新幹線の一番大きな効果は、やはり「夢」だと思います。**  
新幹線開通の経済効果などがよく話題になりますが、新幹線の一番大きな効果は、やはり「夢」だと思います。新幹線という夢のある乗り物が小浜にやってくることを、心から喜ぶのは子どもたちです。そして、子どもたちの笑顔のためなら、周りの大人も頑張ることができず。そうして、魅力あるまちになっていくのではないのでしょうか。  
私自身、小さい子どもを抱える親世代としても、ただ待っているだけでなく、新幹線を引張って来れる魅力あるまちにしなければならぬ、と感じています。私は、新幹線が通っている未来の小浜を、都会的ではないが、心やすらげるまちとしてイメージしています。お年寄りも多いが、それを支える若者も多く、国内外との交流が盛んなまち。小浜は歴史的には海を通じた交流が盛んなまちでしたが、今こそ陸での交流を強くしなければなりません。私は若狭ルート実現には今後1〜2年が勝負だと思っています。実現のために最も必要なことは、「NO」という人を無くしていくこと、誰に聞いても、新幹線が来てほしい、と言ってくれるようにすることです。そのためには、まず地域など身の回りから少しずつでも浸透させていくことが大切だと思います。

## ななちゃん Q&A @北陸新幹線

小浜市公認キャラクター「さばトラななちゃん」からの素朴な疑問に答えます！



小浜に新幹線が来たらうれしいニャ〜！  
若狭ルートで大阪までどれくらい近くなるのかニャ？

※1 湖西ルートでは35分、米原ルートでは45分と試算されています(関西広域連合試算)。両ルートでは京都や米原での乗り換えが想定され、更に長くなることも見込まれます

若狭ルートなら、敦賀・新大阪間が**33分**で移動できるようになるよ。※1  
大阪などの都市圏との距離が大きく近づくね。



それはすごいニャ！旅行もしやすくなるニャ〜。  
他に、市民にはどういうメリットがあるニャ？

※2 次ページの敦賀開業による整備効果などのように、大きな効果が見込まれています

観光客の増加、交流人口の拡大には絶大な効果があるといわれているよ。※2  
都市圏との距離が縮まることで、人や文化の新しい流れが起こり、**地域の活性化**にもつながるんだ。定住人口の増加などの効果も期待できるね。



都市部との関わりが大きく増えるんニャね！  
でも、それによって**どういう産業に影響するニャ？**

※3 たとえば、農業や漁業の第一次産業、製造業や飲食業などのサービス業、土産物を販売する商工業など

観光関連の産業への効果は大きいと考えられるね。また、観光産業の裾野は広いので、**さまざまな分野へ波及**することが考えられるよ。※3  
新たな事業拠点として企業が進出することで、市内の**雇用が増える**ことも考えられるね。



ニャるほど、いろいろな人に関係してくるニャンね。  
市民や地域以外には、**どういうメリットがあるニャ？**

※4 若狭ルート以外は、東京・大阪間を結ぶ東海道新幹線につながるため、代替機能を完全に果たすことはできません

災害などが起こったときに、**東海道新幹線の代替機能**を果たすことができるんだ。※4  
若狭ルートによって東京から大阪までを完全二重系統にした国土構造が実現できれば、**国土の強靱化**や、東京一極集中を是正する**国土の均衡ある発展**にも大きく役立つことになるね。



ニャるほど、日本全体にも大きな影響を与えるんニャね〜。  
やっぱり若狭ルートは素晴らしいニャ！  
さっそく市内のネコたちにも応援するように伝えるニャア！